

出雲記念館キャラクター「縁丸着ぐるみ」使用要項

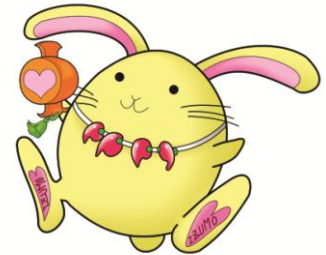
【装・脱着の方法】

装着

- 1、装着者はジャージ等動きやすい軽装になり、頭、首等にタオルを使用する。
- 2、黄色いズボンを履き、靴を履きズボンの裾を靴にかぶせる。
- 3、装着者はしゃがみ、本体をかぶる、そして、頭と両肩で本体を支えるようにする。
- 4、本体の頭の部分に左右間違えないように耳をつける。
- 5、両手に手袋をつける、手袋の上部は本体内側にマジックテープでつける
- 6、右手に小槌を持ち完了。

脱着

- 1、小槌を預かり、手袋をはずす。
- 2、両耳をはずす。
- 3、本体を上からはずし、装着者はしゃがみ脱ぎやすいような体勢になる。
- 4、靴、ズボンを脱ぎ、本体内部に消臭剤を吹き付ける。
- 5、本体内部に、靴、ズボン、手袋、耳、小槌を収納し、日陰干しする。
- 6、収納する際は、破損しないように注意して収納する。



【装着者の心得】

- ・着ぐるみの運搬及び装着の一切は、使用許可を受けた者の責任において行うこと。
- ・装・脱着の際は、関係者以外に目撃されないようにすること(特に子供の前では要注意)。
- ・発声はしない事(関係者との連絡を取るときなど、やむを得ず声を出す必要がある場合は、関係者以外に聞こえないよう細心の注意を払うこと。
- ・縁丸のイメージを崩さないため、装着者は可能な限り身長 150 cm～170 cmの者とする。
- ・着ぐるみを汚損しないよう細心の注意を持って取り扱うこと。特に、雨天時及び降雪時において、屋外での使用は絶対にしないこと。
- ・長時間のイベント等において、装着者は 30 分程度で交代すること。脱水症状には充分注意すること。
- ・1 人での歩行は危険を伴う為に基本的に禁止です、必ず介添え者と一緒に歩行すること(走らない)。
- ・子供が引っ張ったり、体当たりしてくる場合があるので、介添者は優しくたしなめるなど、子供の対応に気を配ること。
- ・縁丸は耳が長いので高さには注意すること。
- ・縁丸の身長は238センチ(全長)、最大幅115センチです。控室の間口や通路の確保等よろしくお願い致します。
- ・縁丸は自力歩行に困難をきたすので控室等は出勤場所に極力近い場所をお願い致します。